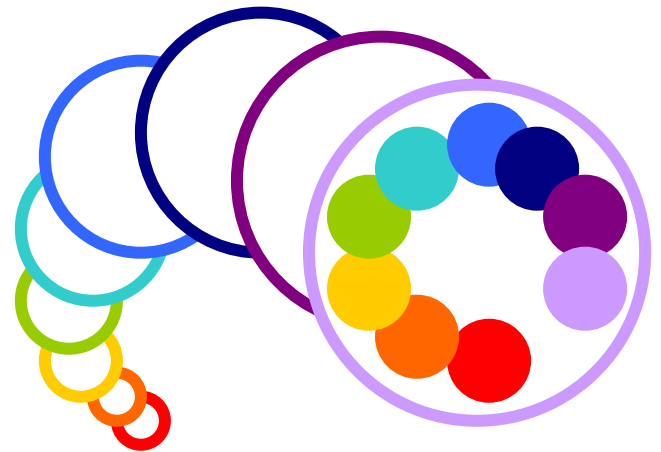


親子で楽しむ アボリジニ・ドットペインティング作り



枝の先にアクリルという絵の具の色を付けて、点で思いのままに動物や模様を書いてゆきます。



色を変えたり、枝の太さを変えたりしながら、丸い点をひたすらつなげてゆくのが、アボリジニのスタイルなのです。

自然条件のとても厳しい砂漠地帯で暮らすアボリジニは遥か長い間“生きるための情報”としてももとは大地の上に天然の粘土を使い“砂絵”として、また身体の上に“ボディペイント”として描いてきました。1971年に若手美術教師の指導によって現代的な素材が使われるようになり、現在ではキャンバス地にアクリル絵の具でドットペインティングと呼ばれる点描で描かれるのが主流となりました。点画で描くことにより、普段書きなれた絵を描く感覚とはまったく違う、内面からの感覚のしるしとして、自分でも驚くような作品が出来上がります！

搬入物：

B5サイズのキャンバス参加者1人1枚、筆代わりの枝、直径7mm20本、直径4mm20本。パレット20個、アクリル絵の具12色10セット、フキン、テールクロスなど。

貴社負担：

駐車場、テーブル、椅子

実施方法：

11:00～16:30(1時間程度の食事休憩有)の間、常時受付可。あらかじめアースカラーに塗ったキャンバス、筆代わりの枝、アクリル絵の具など弊社搬入の資材を使用し、創造力あふれるアボリジニ・ドットペインティング作品を制作して頂きます。お部屋のオーナメント作りとして、また、プレゼントなどとして、お子様の対象年齢も幅広く、親子連れのお客様等に最適です。

必要要員：スタッフ2～3名

実施面積：定員人数による

参加者準備：製作品持ち帰り用の袋など